



林野庁 北海道森林管理局 根釧東部森林管理署

## チュプカの森から

※ チュプカ (cup-ka) とは、アイヌ語で「日の出る方角」「東」という意味です。

### 野ネズミ被害の防止に取り組んでいます

カラマツの造林地では、植栽した苗木がネズミにかじられて被害を受けることが、しばしばあります。このため、国有林では、夏に行う調査結果に基づき、秋に殺鼠剤をまいて、被害防止に努めています。



紙袋で個装された殺鼠剤です



林業事業体に請負発注してまいてもらっています



カラマツ苗木の根元にまきました



車が停めてあるのが、農地との境に設けられた管理用道路



網走南部署の担当者に説明してもらいました

### 防風林施業の現地検討会に参加しました

防風保安林は、人々の暮らしや農作物を風や吹雪から守っていますが、農地に日陰等を作ったりするといったマイナス面もあります。

一方、当署のお隣の網走南部森林管理署では、防風林の機能維持のための整備の一環として、農地との境界部に管理用道路を設け、農地との緩衝帯を兼ねさせる試みを始めています。

11月10日、網走南部森林管理署により、清里町内の国有林にて、近隣の自治体や振興局、森林管理署を招いての現地検討会が開かれたので、当署からも参加して、勉強してきました。

### 道有林を見学させていただきました

別海町の海岸近くには、道有林があります。厚岸町に所在する釧路総合振興局森林室が管理していますが、根室振興局森林室を通じてお願いして、見学会を組んでいただきました。

11月18日、新設された林道、シカの囲いワナ、アカエゾマツの本数調整伐（間伐）の現場などを見せていただきました。また、根室振興局森林室の案内により、近隣の企業所有林において、カラマツの植栽木がシカの食害によって盆栽状になっているところも見せていただきました。



エゾシカ囲いワナの中にて

ゆがんで見えるのは、広角レンズで撮影のためです。



盆栽状のカラマツ植栽木。新芽が伸びるたびにシカに食べられているためと思われます。

〒086-1652 北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号

TEL 0153-82-2202 (代表) FAX 0153-82-2284

[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou\\_syo/konsentoubu/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou_syo/konsentoubu/index.html)

